

# 『真光寺川 里親の会』通信

1月号 一通算第57号

2006年1月8日

二〇〇六年、あけましておめでとうございます！  
新しい年が巡ってくることは嬉しいことです。新しい年に向かって今年も皆と力を合わせて頑張ろうという新たな勇気が湧いてまいります。

「真光寺川を清流にする会」が産声を挙げたのは二〇〇〇年一月のことでした。鶴川駅前はずっかり変わってしまいましたが、当時、夏目ビル裏にあつた焼鳥屋大将にメンバー八名が集まり、熱く語り合った結果、スタートしました。早いものであれから六年が経過し、今年も七年目を迎えることとなります。これもひとえにご協力下さった会員の方々のご協力と、暖かく見守って頂いた地域の方々のご理解のたまものと改めて感謝申し上げます。

昨年をふりかえってみますと活動が着実に進展した一年だったと思います。毎月第二日曜日の清掃作業を欠かさず続けることができました。ごみも次第に少なくなり、自然がよみがえり、魚の群れや鳥達の数も増えてきたように感じられます。絶滅危惧種の一種に数えられているカワラノギクが一面に可憐な花を咲かせてくれたことも嬉しいことでした。また、五月の鶴三小の「真光寺川ウォーク」、七月の「真光寺川まつり二〇〇五」、十一月の鶴三小四年生四一名の「町田ごみフェスタ二〇〇五」の参加等幾つか子ども中心のイベントができたことを楽しく思いおこすことができます。

最近衝撃を受けたのは「日本の人口がいよいよ減少に転じた」という現実です。このまま推移すれば現在一億三千万人の人口が百年後には四千万人、二百年後には八百万人にまで減少することになるそうです。日本は見る影もない弱小国に転落してしまうことが予測されます。子ども達は私どもにとって掛け替えのない大切な存在です。地域で連帯して健全な子ども達を育成していくことが時代的要請ではないでしょうか。

私どもの活動の原点は「真光寺川をきれいにして子ども達にかえってきてほしい」ということでした。幸い真光寺川を通じて鶴二小、鶴三小、鶴四小、和光鶴小、真光寺中、麻生総合高校等、周辺の学校との繋がりが深くなり、体験学習のお手伝いをしたり、トークに伺う機会が増えてきました。

真光寺川は年々流れもきれいになり自然もよみがえりつつあります。二〇〇六年は私どもの活動を一層活発にし、子ども達に親しまれる清流を目指していきたいものです。  
本年も従来にも増してご協力のほどよろしくお願いいたします。  
皆々様のお健やかで充実した日々を心からお祈り申し上げます。

平成十八年元旦

真光寺川を清流にする会・真光寺川里親の会・会長 山口 拓郎

## 『めだか基金』ポスト

郵便振替で永松一従さん(能ヶ谷町)からは12月8日・27日と2度に亘って。石橋 栄作さん(能ヶ谷町)。芦田 徳明さん(鶴川4丁目)。さらに事務局へ郵便で安藤 洋子さん(南成瀬6丁目)。飲み会の割り勘残カンパは一金会。気楽会(有志のカンパを含む)等で12月は14,770円でした。

ご厚志を頂くにあたってご負担をかけない様に「印字済払込取扱票」をポスト脇のファイルに入れてあります。しかし大変申し訳ありませんが振込手数料の70(60)円はご負担頂くこととなります。どうかよろしく願いいたします。

郵便振替 『00150-4-574114』

加入者名 『真光寺川里親の会』

## 今回も素晴らしいお便りをたくさん戴きました

- ※ お役立てください・・・・・・・・・・・・・・・・・・(永松 一従さま：郵便振替で)
- ※ お役立てください・・・・・・・・・・・・・・・・・・(永松 一従さま：郵便振替で)
- ※ 1年間ありがとうございました。新年も宜しく申し上げます・・・(石橋 英作さま：郵便振替で)
- ※ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(芦田 徳明さま：郵便振替で)
- ※ (前略)家の近くを流れる恩田川沿いに犬と一緒に歩きながら季節を感じ、そして環境問題なども考えるようになりました。(中略)通信費の一部にでもと思い気持ちばかりを同封いたしました。(後略)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(安藤 洋子さま：郵便で)
- ※ (前略)事件がひとつありました。昨日、息子たちが下校時に、ビューティスワンの取り壊し現場で建物を取り壊すときに舞い散る粉塵に水をかけて川に流しているの、川が真っ白だ、魚が死んじゃうのではないかと息を切らして帰ってきました。どこになんと連絡すればいいかわからなかったのですが、「ちょぼら」の塩沢さん(里親の会会員です)が南東建・東工区に状況を電話してみました。(中略)大事な川なのに魚や鳥に害はないのだろうか、一保護者としても通学路なので、アスベストは大丈夫なのだろうか?などいろいろと気にかかっています。連日予定がつかまっていて、自分で現場を見てはいないのですが、今日、矢崎橋の少し上流側の水を見たら特に変化はなく白鷺がきていました。みな無事であることをいのります。(後略)・・・・・・・・・・・・・・・・(尾形 祥子さま：Eメールで)
- ※ (前略)先日は山口さんに来ていただき、お世話になりました。私も少し同席しましたが、真光寺の歴史から、川の生き物に至るまで、ていねいでわかりやすく話していただきました。これからもよろしく申し上げます・・・・・・・・・・・・・・・・(和光鶴川小学校・園田先生：Eメールで)

### 私たちの行動基準

- 1, 私たちの活動は、地元や地域の人たちに支持されているか。
- 2, 私たちの活動は、自然に対して謙虚であるか。
- 3, 私たちの活動は、誰にも解るように説明されているか。

## 2月の例会は12日(第2日曜日)ミニウォークです。

☆ スケジュール

09:40 鶴川駅改札前 集合です。(小野神社 10:10 現地集合でも可)

09:55 小野路経由：多摩センター行きバス乗車。

10:10～ 小野神社前下車。万松寺谷戸から「図師小野路歴史環境保全地域：奈良ばい谷戸の里山保全活動(町田市が一般公募して実施している農業環境再生手法等)の現地視察を兼ねて図師・小野路の谷戸山(里山)をウォーキングします。

13:00頃、図師町周辺の食堂で、昼食の後解散予定。

(どなたでも参加できます。飛び入り大歓迎です。飲み物等はご持参ください。荒天で無い限り実施します。)

真光寺川を清流にする会のホームページにはもっと沢山の写真が載っています。

『<http://www5.ocn.ne.jp/~shinkoji/>』

『真光寺川 里親の会』会長：山口 拓郎 町田市鶴川1-10-13 TEL/Fax 042-735-0382

事務局：町田市真光寺3-3-1 公社住宅6-105 高橋日出男 TEL/Fax 042-735-0947 e-mail [hide3@apricot.ocn.ne.jp](mailto:hide3@apricot.ocn.ne.jp)